



エコネット通信

VOL.31



オッホーの森近くではフクジュソウが咲いてました。

森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/> フェイスブックでも情報発信中！

子ども第3の居場所づくり助成決定

「遠野・森のがっこう」本格始動！

6月から運営開始

前号で紹介した日本財団の「子ども第3の居場所」づくり事業の助成が決まりました。令和5年度は、施設建設と運営費を合わせた総額が6192万円と、当会でもこれまでにない大きな事業となります。

具体的には、施設の建設の入札等の手続きを4月中旬から開始し、業者が決定後7月に着工し12月には完成の予定です。また、施設完成前の6月から事業の運営も開始する計画で、施設建設についても、子ども達を含めた多くの市民の参加を募り、「森のがっこう」づくりを共にできたらと考えています。施設は、主施設の他に、キッチンガーデンや野外風呂なども建設予定で、プロだけではなく、



オッホーの森の入り口にある「森のがっこう」の施設建設予定地。これから敷地整備などをしていきます。

自分たちでも、出来るところはやれたらなあと考えています。その他に、周辺の場所でも、子ども達が遊びやすくなるための刈り払いなどの整備が必要となります。基本的にボランティアとはなりますが、お手伝いいただける方は事務局までご連絡下さい。

未来へのメッセージとなる施設に

この事業で建築する建物は、森林資源を活かした地域ブランド「morito」のモデルハウスにできたらと考えています。この助成決定前から、当会ではこの冬の間に、森林整備を進めている市内の森林から、杉や赤松の間伐材の中で、建築に使えるような太めの材を、新やバイオマス材として搬出せずに残しておきました。「morito」プロジェクトでは、豊かな森づくりを進めながら、その過程で生まれる資源を活かした産業化が目標であり、自分たちが間伐した材を利用して建築できたら、所在が明確であり説得力があると考えています。

また、施設の設備としても、ソーラー発電や薪ボイラー。排水を土壌浄化方式にし、コンポストトイレも使うなど、自然環境に負荷をかけない工夫を考えています。子ども達を中心となって利用する施設なので、未来へのメッセージにもなり得る建物ができたらと考えています。

あきたこどもの森を視察

森のがっこうの運営助成は最大3年間で、その後は自立運営が求められています。その後資金源の一つとして、当会でも始めた「森のようちえん」を、将来的には認可を取得した常設型にできないか検討しています。

そこで3月9日(木)に、秋田市の「あきたこどもの森」へ視察研修に、スタッフ8名で行ってきました。「あきたこどもの森」は、2019年に地方裁量型認定こども園となった「認可型の森のようちえん」です。

この日は、午前中に普段の活動の様子を見学させて頂きました。子ども達は、いつも来ているフィールドを熟知しており、日々の体験の積み重ねが大きな力となることを実感させられ、日常的に自然保育できる場を作りたいという願望が大きくなりました。お昼は園の美味しい給食をいただきながら、園長である小玉朋子さんに、認可をとるまでの苦労話などを、お聞きしました。



老人福祉施設を改修して利用している「あきたこどもの森」の園舎内を、園長の小玉さんに案内いただきました。

森のデイキャンプ「おひさまのねっこ」 2/11(土) 3/11(土)

2月の「おひさまのねっこ」は、9名の小学生が参加し、雪の家＝イグルーづくりをしました。イグルーづくりは、子ども達と横一列に並び、雪を踏み固めることから始まります。雪が固まったら、スノーソーという雪用のノコギリでブロック状に切り込みを入れます。その後、切れ目にスコップを差し入れて、雪のブロックを掘り出し、雪に描いた円の縁に沿ってドーム状になるように積み上げて行きます。雪は、場所によって崩れやすい箇所もあり、入念に踏み固めないと、積み上げた時に崩れてしまうことも。あと数段で完成というところまでいきましたが、午後から急に気温が上昇したこともあり、残念なことに壁が崩れてしまいました。その後、子ども達と焚き火で焼きマシュマロも食べました。

3月の「おひさまのねっこ」も、9名の小学生が参加。この日は、毎年恒例となっているオッホーの森の固雪歩き。普段は午前中で森から帰って来ますが、この日はお昼ご飯もリュックに背負って一日がかりの森歩き。快晴の天气で、森を歩くとキツツキのドラミングが聞こえたり、春の気配が感じられます。前方には青空をバックに、薬師岳のきれいな三角形の山並みが見えてきます。帰り道は牧草地へと周り、広々とした高原で遊びながら帰ってきました。



2月のデイキャンプでは、イグルーづくりを頑張りました！



3月のデイキャンプでは、固雪の上をどんでん歩きました。

森のようちえん「どんぐりのぼうし」 2/18(土) 3/25(土)

2月の「どんぐりのぼうし」は、4組の幼児とその家族が参加。オッホーの森探検に出かけます。雪の上には、動物たちの足痕や、動物が木の皮を食べた痕など、動物の気配がいっぱい。雪玉を親子で転がして、雪だるまを作ったり、太いツルによじのぼったりして遊びました。その後は早池峰交流館に移動して、かまくらの中で炭火でお餅を焼いて食べたり、ソリ滑りをしたり。また、棒と糸で、雪の結晶の形になるように編み込む作品づくりもできました。

3月も4組の幼児とその家族が参加。この日のメインプログラムは、焚き火での棒パンづくり。親子で協力して、袋の中に小麦粉（強力粉+薄力粉）、砂糖、塩、ベーキングパウダー、ぬるま湯を入れてパン生地づくり。材料ができれば、しばし発酵時間を。ということで、みんなで森へ出かけます。途中の池からは、ヤマアカガエルの可愛い鳴き声が聞こえます。倒れた丸太の上を歩いて、小川に入り、ツルのブランコで揺られて。フクジュソウの群落に出かけ、お花を見ていると、大きなシカの角を見つけた子もありました。杉林で、焚き火用の杉の葉を拾って、落ちた枝も集めて広場に戻って焚き火を。竹の棒に、膨らんだパン生地を巻き付け、焚き火で焼いて美味しくいただきました。



2月のどんぐりのぼうし。太いツルは天然の遊具に変身。



3月のどんぐりのぼうしでは、焚き火で棒パンづくりを。

ムーンライトハイキング 2/6(月)

2月の満月となったこの日は遠野市内のみならず、住田町や盛岡市、遠くは福島県からの参加者を含め10名が参加しました。早池峰交流館で雁月（がんづき・ふかし菓子）とココアを飲みながらオリエンテーション。その後、森を抜け雪原を歩きました。この日は雲が多い天候でしたが、時折満月が顔を出したときの明るさに、参加者も驚いてました。雪が深く、ソリ滑りは急斜面のみでしたが、心地よい疲れとともに、皆月明かりの下で家路に着きました。



2月のムーンライトハイキング。雁月を食べながら自己紹介。

間伐倶楽部 2/25(土) 3/18(土)

2月の間伐倶楽部は5名、3月は4名が参加し、薪の駅近くの松崎町内の実習林で間伐・造材の作業を行いました。参加者募集中です。

活動報告（2月～3月）

山仕事ははじめの一步(入門)講座 2/12(日) 3/12(日)

2月の受講生は11名。総合福祉センターの会議室で、午前はチェーンソーの刃の目立て方法を講習。山の手入れには欠かせないチェーンソーですが、その切れ味を保つのは、安全面でも、作業効率においても、チェーンソーの長寿命化や燃料の消費を減らす上でも重要な要素。何度も繰り返しながら、正しいフォームを体で覚えて行きます。また、午後はロープワークを講習しました。

3月の受講生は10名。この日は薪の駅近くの実習林で、広葉樹の伐採実習をしました。広葉樹は、針葉樹と比べて枝が広がっているため、重心が分かりにくかったり、裂けやすかったりと、伐採の難易度が上がります。しかし、岩手県の山は広葉樹も半分は占めるため、必要不可欠な作業となります。「追いづる伐り」という、重心が偏った木の伐採方法などを実習しました。この日で、今年度の講習は最後ということで、皆勤の方には記念の「皆勤賞」も授与されました。また、講座修了後には、総合福祉センターの会議室で、希望者8名が「チェーンソー」の特別講習を受けました。



2月の山仕事講座では、チェーンソーの目立てを学びました。



3月の山仕事講座。広葉樹の伐採で、裂け止めにロープを巻く。

moritoプロジェクト視察・研修 3/2(木) 3/26(日)

ゆたかな森づくりを進めながら森林資源を活かしたブランド化に取り組む「moritoプロジェクト」として、「家づくり」「プロダクツづくり」「森のツアーづくり」という3つの部門を中心に取り組み始めています。

「プロダクツづくり」については、今年の秋までに試作品を完成させる予定で計画しており、幼児や子どもを対象とした玩具づくりを進めています。また、3月2日には、奥州市のコケラワークスさんを訪ね、工房主の小山石孝氏にウッドターニング(木のロクロ挽き)の実際について学び、また、体験もさせていただきました。また、3月26日には、市内上郷町の木暮工房を訪ね、広葉樹の加工について、ストックしている広葉樹の板や過去に製作した作品を見せて頂きながら学ぶことができました。



コケラワークスにて、ウッドターニングを体験しました。

薪づくり倶楽部&森の笠地蔵プロジェクト

2/5(日)3/5(日)

2月の薪づくりは7名が参加し、「森の笠地蔵プロジェクト」として午前中に松崎町の高齢者宅へ、午後に綾織町のお宅に、それぞれ軽トラック2台分ずつの薪を無料で配達しました。3月の薪づくりは10名が参加し、「森の笠地蔵プロジェクト」として午前中に松崎町、午後に宮守町の高齢者宅に、それぞれ軽トラック2台分ずつの薪を無料で配達し、宮守町のお宅では薪ストーブの煙突掃除もできました。



2月の薪づくり。薪割りしていると、体がほかほか暖まります。

森業倶楽部 2/26(日) 3/19(日)

2月と3月の森業倶楽部は、上郷町の菊池光典氏を講師に間伐材の木作業を行いました。5月から始まった木工ですが、既に完成した方もあれば、なかなか進まず、講師の光典さんに手伝って頂きながら追い込みをする人も。でも、形になると、その満足感は苦労した分だけ大きい様です。完成した作品の展示会が、今年は4/22(土)～4/30(日)ショッピングセンターとびあ1階の催事場で開催します。ぜひ足を運んで、参加者の力作をご覧くださいませ。



森業倶楽部では、素敵な作品が出来上がってきました。

主な活動の予定（4月～5月）

月日	タイトル	内容	活動場所
4/2(日)	薪づくり倶楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
4/5(水)	森のがっこう作業日	敷地整備、田畑準備他	森のがっこう敷地
4/8(土)	森のデイキャンプ「おひさまのねっこ」&森のようちえん「どんぐりのぼうし」	森探検、田んぼ・畑の種まき	オッホーの森他
4/8,4/15(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	エコネットの活動紹介予定	IBCラジオ(8時35分頃)
4/11(火)	moritoプロダクツ部会打合せ	製作進行状況確認他	U(コモンズスペース隣)
4/21(金)	森業倶楽部作品展搬入	参加者の作品展示作業	とぴあ1階
4/22(土)~4/30(日)	森業倶楽部作品展	参加者の作品展示	とぴあ1階
4/22(土)	間伐倶楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
4/23(日)	田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会	清掃活動・ごみ川柳大会	東和B&G海洋センター他
4月下旬	森フェス2023in遠野打合せ会議	森フェスの日程・内容検討	U(コモンズスペース隣)
5/3(水)~5/4(木)	森のデイキャンプ「おひさまのねっこ」&森のようちえん「どんぐりのぼうし」	キャンプ体験	オッホーの森他
5/7(日)	薪づくり倶楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
5/9(火)	水源の森づくりP事前学習会	森林事前学習会	土淵小学校
5/13(土)	森業倶楽部	春の森の自然観察、山菜料理	松崎実習林
5/14(日)	山仕事はじめの一步(入門)講座	安全講習、林分調査他	松崎実習林他
5月中旬	NPO法人遠野エコネット総会	R4年度報告、R5年度計画他	未定
5/18(木)~5/19(金)	moritoモニターツアー	森歩き、森ヨガ、野外料理他	オッホーの森他
5/24(水)	水源の森づくりP植樹	ミズナラ苗木の植樹	琴畑遊々の森
5/27(土)	間伐倶楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
5/28(日)	森業倶楽部	間伐、製材、木の講習	薪の駅、松崎実習林

【編集後記】

2月28日。日本財団から「遠野・森のがっこう」助成決定の通知が入りました。これまで、子ども達との自然体験活動を長年継続してきたご褒美をいただけたのかな〜と、嬉しさと共に、これからしっかり事業を進めていかねばと気が引き締まる思いです。

この「森のがっこう」は、子ども達だけではなく、多様な大人の方々も交流できる拠点として整備していきます。6月にはプレオープンして、様々な体験活動を開始します。多くの方々のご協力をお願い致します。(千葉)

発行:NPO法人遠野エコネット
令和5年4月4日発行
岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530
Tel&Fax 0198-64-2250
E-Mail:pahaya@tonotv.com



昨年の森フェスでは、多くの子ども達が森へ遊びに来てくれました。

森フェス2023 in 遠野 スタッフ募集

現在の森林を取り巻く多くの課題の原因の一つに、市民の森林への関心低下が指摘される中、「市民を森へ呼び込もう！」と昨夏に開催した「森フェス」。2日間で、関係者も含めると300名を超える方が森へ集いました。

フで今年度の検討会を開催しました。そこで、今年7月29日(土)~30日(日)の夏2日間の他に、秋編として10月15日(日)も開催することとなりました。昨年はステージの他に、体験やマルシェなど詰め込み過ぎたという反省から、夏と秋に分散させ、秋編にはアート色をより出そうということになりました。

4月から、イベントの内容や準備などを具体的に進めて行くこととなりますが、スタッフを募集します。森の豊かさ・美しさ・楽しさを、市民に感じて欲しいという想いを共有できる方。一緒に楽しみなから「森フェス」をつくりましょう。